

議会だより

伊那市議会事務局

T E L 0 2 6 5 - 7 6 9 9 1 4 9
F A X 0 2 6 5 - 8 9 1 1 7
[E-mail] gk@inacity.jp

Vol.27

人口増推進特別委員会の活動報告

昨年6月、伊那市議会初の人口増推進特別委員会が発足しました。「住みたい伊那市」をつくるため、伊那市の魅力はどこか、課題は何かを見極めて行政に提言し、伊那市の活力を向上させ、人口減をくい止めようと活動を始めました。

取り組みの一つとして、さまざまな分野で活躍している皆様と懇談を行い、「伊那市」を語っていただきました。今回は、集落支援員、地域おこし協力隊、伊那まち再生やるじやん会などの皆様との懇談について報告します。

去る1月20日には、商工会議所青年部の皆様との懇談を行いました。今後さらに、広く市民の皆様にもご意見を伺いたいとアンケートの実施を予定しておりますので、その節にはご協力をよろしくお願い申し上げます。

委員長 前田久子
委員 中山彰博 宮島良夫 八木沢真 唐澤千明
副委員長 柳川広美

● 集落支援員・地域おこし 協力隊と懇談

委員会では、4月から伊那市で働いている5名の方々と懇談しました。世界中周ったとか、日本中周ったという方もいる中で、伊那市に来た理由として「残りの

なかなか、親しくなるまでは時間がかかる。つながりができると協力してもらえる」「思ったより広い。山・森・丘陵地それをどう生かすか」「山の景色が美しい。街とのバランスがよい。住んでいるところは静かでよい」「新しいことを受け入れる気風がある」などでした。

今後の目標として「移住者の相談を充実させる」「マウンテンバイクだけでなくロードバイクが

イドツアーも考えている」「朝マ

ルシエを商店街活性化に始めた。遠くへも発信したい」「農業の勉強をしながら地元のニーズを把握していきたい」「ジオガイドを育成し組織ができるようにした。

い。冬の地域資源の掘り起しを考えている」など熱心に話されました。

はじめに同会メンバーが、市郊外での出張移動販売やバラによる街づくり、農家と街をつなぐ「朝マルシェ」など、商店街活性化の取り組みについて報告。商工会議所を交えた店づくりの勉強会も定期的に開き、個々の店の魅力向上について悩みながら模索している状況についてお話をされました。

平賀夫妻は伊那谷の暮らしの質の豊かさに魅かれた移住の経緯に触れ、「お金や便利さだけじゃない価値観に舵を切れば、そこに惹かれる人はたくさんいる」と伊那で暮らす魅力を発信する必要性を強調。「豊かな自然に根ざした暮らしと教育がある。



朝マルシェで賑わういなっせ北広場

● 魅力発信と起業支援を 中心市街地テーマに懇談会

11月18日、中心市街地の商店

主らによる「伊那まち再生やるじやん会」メンバーや、東京から家族で移住した平賀夫妻を交えた意見交換を行いました。

よう、小さな店でいいから起業を助けてあげるべき」と、移住定居につながる起業支援も重要なことでした。



バラで囲まれた通り町商店街

—3月定例市議会の放送予定日—

伊那市チャンネル 3月番組(予定)表

伊那ケーブルテレビ
デジタル アナログ

11ch C511ch 28ch

生 放 送		再 放 送	
3月 2日	10:00 議会開会	3月 3日	19:00
3月11日	9:30 一般質問(1日目)	3月12日	19:00
3月12日	9:30 一般質問(2日目)	3月13日	19:00
3月13日	9:30 一般質問(3日目)	3月14日	19:00
3月20日	10:00 議会閉会	3月21日	19:00